TAMURANA –CANLIN評価ボード

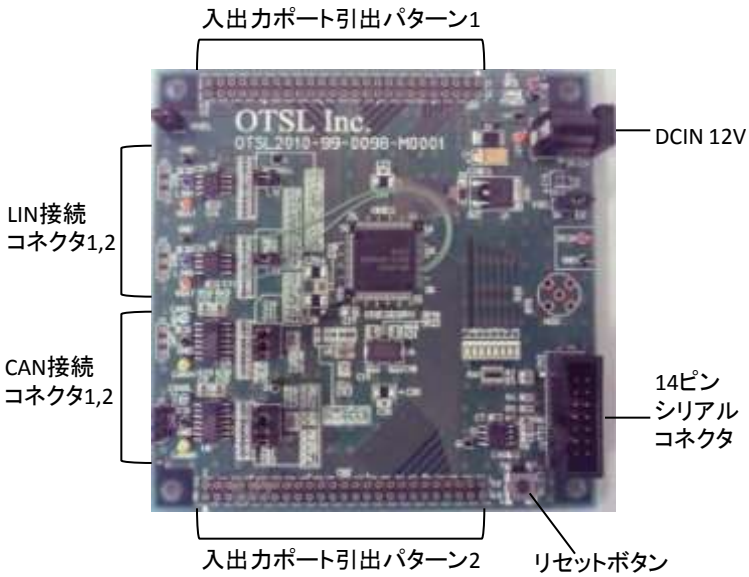
入出力ポートの用途の自由度と基板拡張の自由度が高い、CAN/LINシステムの制作、評価に最適なSDKボード

- CAN通信、LIN通信を手軽に構築可能
  - – CAN2ch、LIN2ch（UART切替あり）
  - –CANトランシーバとLINトランシーバの搭載により手軽にCANまたはLINの通信ノードを構築可能。

- 最新のルネサス社製MCU R32C/121を搭載
  - –命令実行が高速(15.625ns)
  - –CANコントローラ内蔵
  - –LINハードウェア内蔵
  - –大容量のROM/RAM(512kByte/32kByte)
  - –DSP演算命令

- 高い拡張性
  - –MCUの全ての入出力ポートを外部に引出すためのパターンを用意。
  - –φ1mm/2.54mmピッチのスルーホール

- ルネサス標準環境で動作可能
  - –統合開発環境: High-performance Embedded Workshop
  - –コンパイラ: R32Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ
  - –リモートデバッガ: E8a
  - –フラッシュ書込みソフト: Flash Development Toolkit



- 製品仕様

製品型名		T32C/121 SDK(仮)
外形寸法		(W) 100 × (D) 100 × (H) 15 (mm)
搭載MCU		R5F64219JFB
発振子		8MHz(水晶発振子)
CAN	トランシーバ	Philips社製TJA1041T
	チャンネル数	2ch
LIN	トランシーバ	Philips社製TJA1020T
	チャンネル数	2ch
PCとのインターフェース		14ピンシリアルインターフェース
基板電源		DC12V(外部供給)
主な製品構成	基盤	1枚
	ACアダプタ	1個（別売）
	ドキュメント	取扱説明書、基板回路図

株式会社 OTSL
http://www.otsl.jp/
TEL：052-961-1010
Mail：sales@otsl.jp

Copyright© 2012 OTSL Inc. All rights reserved.